ムダムダチェック

時　期	いつでも
時　間	2時間
場　所	教室

○自分の身の回りにある「ムダ」を調べ，そのムダを減らす方法を考える。
○３Ｒを理解し，その優先順位を考える。

ねらい

知　る

・身の回りのムダに気付き，環境に配慮した生活の仕方を考えるきっかけとする。
・「３つのＲ」を紹介し，環境に配慮した生活をするためのいろいろな方法を考えられるとともに，より効果の高い方法を選択できるようにする。

活動展開例

第４学年　社会「ごみをへらそう」

準備物	・ムダムダチェックシート　・メモ用紙		
展開	時　間	活　動　内　容	留　意　点
	事　前	○家で，自分の身の回りにある「ムダ」なものをチェックしてくる。 「ムダ」なものの例 ・必要な数以上あるもの ・使わないのにあるもの ・今は必要なくなったもの	・【ワークシート１】の「ムダなもの」「ムダなわけ」欄を記入させてくる。
	１時間	○４人くらいのグループで，お互いのチェックリストを見せ合う。	・「今，不要だからムダ」ではなく，その物が残っている意味も踏まえて，本当にムダなのか，なぜムダなのかを考えさせる。
		○各自「どうしたらムダを減らせるか」を考え，記入する。	・まず自分で考えさせる。
		○グループで，「どうしたらムダを減らせるか」を話し合い，いろいろな方法を見つける。	・意見に対して批判や否定はしないことを確認し，自由なアイデアを出させ，お互いに参考にさせる。いいアイデアがあったら取り入れる。
		○グループ発表する。	
		○教師から「３つのＲ」についての説明を聞き，チェックシートにまとめる。	・言葉として覚えることよりも，生活を見直す視点として「３つのＲ」を知ることに重点を置く。

中学年

展開	1時間	○一つの事例について３Ｒを考える。（グループ活動） ①事例を決めて，環境への負荷を減らす方法を様々な視点でたくさん考え，メモ用紙に書き出す。（１枚に１案） ②グループみんなの案を出し合い，その内容を環境に負荷をかけない順に並べる。 ③それぞれの案について３Ｒのどれに当てはまるか当てはめてみる。一番負荷をかけないのは３Ｒのどれにあたるか考える。	・例えば「レジ袋のごみを減らすためには」「マンガ本のムダを減らすには」など。 ・ブレーンストーミング法で，できるだけ自由に広い視野でたくさんの方法を考えさせる。 ・練習のために【ワークシート２】を使って行ってもよい。 ・３Ｒの優先順位を考え理解させる。

活用ガイド

○活動の様子

【ワークシート２】使用例

①模造紙を４列に分け，左端は環境への負荷の大きさ，右へ順に「リサイクル」「リユース」「リデュース」の欄とする。
②まず，カードを負荷の小さい順に左端に上から並べる。
③次に，②で縦に並べたカードを当てはまる３Ｒの位置まで右にスライドさせる。
④３Ｒの優先順位を考える。

○ワンポイントアドバイス

・ムダを減らす方法は１種類だけでない。グループで話し合い，他人のアイデアを取り入れてたくさんの方法を考えることとする。

○発展

・「ムダ」とした品物を持ち寄り，実際に地域のフリーマーケットに出すなどの行動に移す。
・「もったいない」「おさがり」という言葉の意味を家の人に聞いてみる。
・地球の資源には限界があることを理解する。
・『マテリアルワールドプロジェクト 「地球家族―世界30か国のふつうの暮らし」 TOTO出版（1994）』を見て，感じた事を話し合う。
・使わなくなった衣料品，ランドセル，文具類などを再利用してもらうために，海外に送る活動をしている団体もあり，Webサイトで調べることができる。

○活動にあたって参考となるWebサイト

・３Ｒ推進協議会　http://www.3r-suishinkyogikai.jp/
・「３Ｒ政策」経済産業省　http://www.meti.go.jp/policy/recycle/
・「キッズページ-リサイクル」 経済産業省　http://www.meti.go.jp/intro/kids/recycle/
・「小学生のための環境リサイクル学習ホームページ」
　㈳産業環境管理協会　資源・リサイクル促進センター　http://www.cjc.or.jp/j-school/
・NPO法人日本救援衣料センター　http://www.jrcc.or.jp/

ワークシート1

ムダムダチェックシート

月　　日(　　)	名前	

家で調べてこよう			みんなで考えよう
ムダなもの	ムダなわけ		どうしたらムダをへらせるか
		→	
		→	
		→	
		→	
		→	
		→	
		→	
		→	

先生の話を聞いて，「3つのR」についてまとめてみましょう。優先順位(ゆうせんじゅんい)は？

3つのR	意　　味	たとえばこんなこと
リデュース (Reduce)		
リユース (Reuse)		
リサイクル (Recycle)		

中学年

ワークシート2

切りはなし，環境にやさしい順に並べ3Rに対応させてみましょう。
（3Rに当てはまらないものもあります）

レジ袋をもらい，商品を出したらレジ袋はすてる。 A	レジ袋をもらい，便利な袋としてくりかえし使う。 E
レジ袋は必要以上に，なるべくたくさんもらう。 B	そのまま持って帰れるものはシールをはってもらい，レジ袋はもらわない。 F
マイバッグを持っていき，レジ袋はもらわない。 C	レジ袋をもらい，次の買い物の時に使う。 G
レジ袋をもらい，ごみ袋として利用する。 D	レジ袋をもらい，プラスチックの資源物回収に出す。 H

中学年

参考資料

○ムダムダチェックシートの記入例

家で調べてこよう			みんなで考えよう
ムダなもの	ムダなわけ		どうしたらムダをへらせるか
使っていないゲームソフト	新しいゲームを買って使わなくなった。	➡	リサイクルショップやフリーマーケットに出す。
マンガ・雑誌	読んでしまった。	➡	友達と交換する。 資源物回収に出す。
小さくなった洋服	成長して着られなくなった。	➡	弟･妹にあげる。 フリーマーケットなどに出す。 海外に送る。

○3Rの説明（3Rはごみを減らすためのキーワード）

3つのR	意　味	実　例
リデュース (Reduce)	ごみも資源ももとから減らす。 使う量を減らす。 出さないように工夫する。	・包み紙などの容器包装はできるだけ少なくする。レジ袋はもらわない。 ・長く使える製品を買い，大切に使う。 ・消耗品は最後まできちんと使う。 ・食材は食べきれる量だけ買い，食べきれる量だけ作る。
リユース (Reuse)	くりかえし使う。 工夫してもう一度使う。	・リターナブル容器のものを買う。 ・リサイクルショップを利用する。 ・紙は裏側も使う。 ・直せるものは直して使う。 ・容器を工作などに利用する。
リサイクル (Recycle)	もう一度資源にもどして製品をつくる。	・資源ごみを分別し，リサイクルしやすくする。 ・リサイクル製品を買う。

○3Rの優先順位

高 ← リデュース　リユース　リサイクル → 低

○【ワークシート2】の解答

▶リデュース：C，F　▶リユース：D，E，G　▶リサイクル：H
▶３Ｒに当てはまらない：A，B